

指導のねらい

作成した資料を目的や相手に応じて再構成し、その理由を説明することができるようにする。

課題の見られた問題の概要と結果

B ② 三 資料の修正の方法を選択し、修正の具体的なやり方とその理由を書く。

正答率47.0%

学習指導要領における領域・内容

〔第2学年及び第3学年〕 A 話すこと・聞くこと

イ 話の中心の部分と付加的な部分、事実と意見との関係に注意し、話の論理的な構成や展開を考えて、話したり聞き取ったりすること。

〔第1学年〕 B 書くこと

イ 伝えたい事実や事柄、課題及び自分の考えや気持ちを明確にすること。

授業アイデア例

教材例 ● 生徒が撮った修学旅行の写真

学習の流れ

① 修学旅行で撮った様々な場面の写真を15枚程度用意する。

② カードを使って、発表する相手と目的を決める。

● 相手カード

- 保護者
- 来年修学旅行へ行く下級生
- 他のグループのメンバー

● 目的カード

- 見学先やその見どころを伝える
- 旅行中のハプニングやエピソードを伝える
- 修学旅行で学んだことや発見したことを伝える

③ 選んだ相手と目的に応じて写真を選んで並べ、報告する。

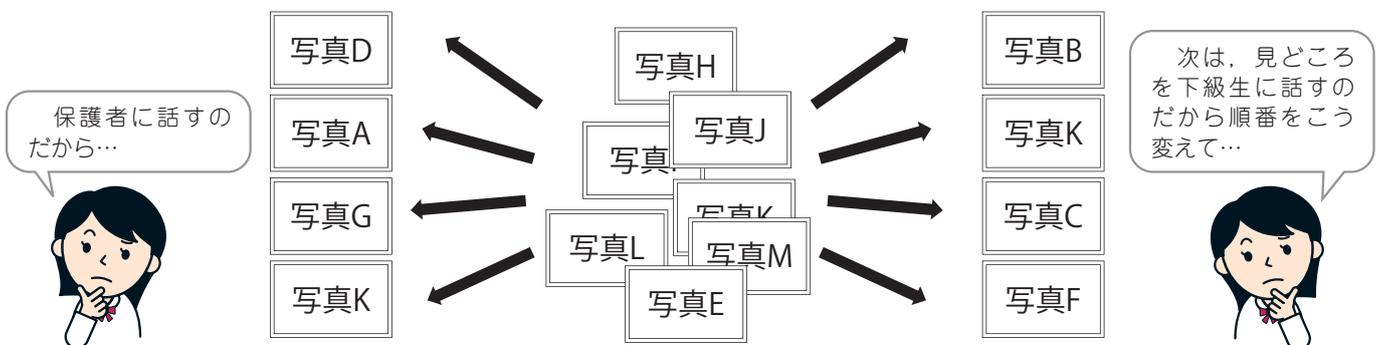
④ 相手と目的を変えて報告を2回行う。

〈1回め〉

- 保護者
- 修学旅行で学んだことや発見したことを伝える

〈2回め〉

- 来年修学旅行へ行く下級生
- 見学先やその見どころを伝える



⑤ 写真の選び方や並べ方、報告の際の言葉の使い方などに着目して、2回を比較しながら、違いとその意図を説明する。

留意点

- ただ写真を並べて報告させるだけではなく、なぜそうするのかを考えさせ、説明させることが大切である。